

レディースNOW

商工女性は今

茨城県商工会女性部連合会

水戸市桜川2丁目2番35号

電話 (029) 224-2635

FAX (029) 226-0955

発行者 桜井 姚

女性部員数 5,770人



茨城レディースいきいき物産展は、女性部組織を活かして、各地域の特色を生かした産品を一堂に集め、自らのビジネスや地域特産品等をPRすることにより、やる気のある店のビジネスパートナーを探し、活用する目的としたもの。

第一回は女性部員間の情報交換を図り、第二回は他女性団体との交流を推進、そして今回は、つくばエクスプレス(ＴＸ)の開通により、東京近郊の消費者



昨年大勢の人出で賑わう物産展会場

中村メイコ親子による、楽器をバックにした語り。「人間の発する言葉」の持つ威力で、会場の多くの人たちの涙を誘う。イベント等に関する問合せは、お近く商工会まで。

茨城レディースいきいき物産展は、女性部自慢の逸品をPRする。今年のキャッチフレーズは「いばらきの恵み!いいもの万華鏡」。県内の女性部員が、しじみや漬物、佃煮、うどん、豆腐、菓子など、県内各地の選りすぐった味と華を添える。

また、大ホールでは、音楽家・神津善行氏がプロデュースする六華仙コンサートと、神津ファミリーが贈る「音楽物語・傷ついた渡り鳥」を公演して物産展に華を添える。

六華仙は、女性による古楽器の演奏家集団。様々な古楽器の美しく豊かな音色で、親しみやすいクラシックやポピュラーなどを演奏する。音楽物語(出演・中村メイコ・神津カナ・神津はづき)は、

商工会女性部物産展

つくばエクスプレス開通記念
**いばらきの恵み!
いいもの万華鏡**

県商工会女性部連合会(桜井姚会長)は十一月三十日、つくば市のつくば国際会議場で「茨城レディースいきいき物産展」を開催する。今年八月、秋葉原とつくば市を最速四十五分で結ぶ「つくばエクスプレス」の開通を機に、身近になった東京近郊の消費者に、茨城各地の特色を活かした特産品をPRする。

17年度レディースいきいき物産展 出展者一覧

ステージイベント

— 神津善行プロデュース —



●六華仙コンサート
●神津ファミリー
「音楽物語・傷ついた渡り鳥」

会場



■交通のご案内
JR土浦駅または、JRひたちなか駅より徒歩約25分。
「つくばセンター」下車。バス・タクシー・レンタカーの乗り場。徒歩5分。
つくばエクスプレス(つくば駅)下車。徒歩10分。
※駐車場は全て有料です。



- 青木菓子店(稲敷市) … 江戸崎饅頭
利根川屋(稲敷市) … うなぎ
やましちいこ(河内町) … いちご
つくばの里まいたけセンター(河内町) … まいたけ
筑華産業(株)(下妻市) … 豚めし弁当
ばんどう紅茶園(坂東市猿島) … 紅茶
関口醸造(株)(筑西市明野) … 煎餅
(有)橋本縫製(筑西市協和) … 婦人服
(株)西村製菓(筑西市関城) … 鬼梨里めん他
まるせん米菓(真壁町) … ちび風煎他
野口徳太郎商店(境町) … 茶の種子緑茶他
※()は商工会名

- ブッセ(那珂町) … ケーキ
和のくら(那珂町) … 漬物
(株)吉成園(大子町) … 茶
大津晃窯(笠間市) … 笠間焼
港南商事(潮来市潮来) … スカーフ
和泉屋本店(潮来市潮来) … 漬物
栗原製麺工場(つくば市) … 生うどん
東屋味噌味噌店(八郷町) … 味噌
魚のぶ(八郷町) … 赤飯他
貝塚三郎商店(かすみがうら市霞ヶ浦) … 佃煮
東郷菓子舗(稲敷市) … 夢饅頭他

女性部

- 茨城町 … しじみ・栗皮煮他
岩瀬町 … 革ブローチ他
玉造町 … エシヤレット他
鹿嶋市大野 … 水産加工品
つくば市 … 手さげバッグ
伊奈町 … うぐいす豆腐他
取手市藤代 … 納豆
河内町 … 蓮根
水海道市 … 三筍最中他
筑西市協和 … がんもどき



茨城レディース
いきいき物産展

日時: 平成17年11月30日(水)
場所: つくば国際会議場大ホール

午前10時~
午後5時迄

商工会女性部連合会通



新事業の抱負を語る桜井会長



橋本 昌・
茨城県知事

- 大規模商工会の部
該当なし
- 中規模商工会の部
最優秀賞 玉造町
優秀賞 筑西市協和
優良賞 筑西市関城
- 小規模商工会の部
最優秀賞 北浦町
優秀賞 常陸太田市水府
優秀賞 玉里村

総会は県内の七十五商工会女性部長（委任状含む）が出席し、来賓に橋本昌・県知事、武藤賢治・県商工労働部次長、石川享・県商工会連合会専務理事ほか、関係者が列席し開催した。

開会にあたり桜井会長は「今年はつくばエキスポプレスを開通する記念すべき年であり、茨城をPRする絶好のチャンスです。是非、TXを活用した事業を行いたいので皆

さんのご協力をお願いしたい」とあいさつ。来賓の橋本県知事は「本年のTX開通で、沿線での活動が活発化してきている。商工会女性部も女性特有の活動を通じ、茨城県の経済回復に貢献していただいている。今後、桜井会長のもと、益々ご尽力いただきたい」と感謝の意を述べた。

度事業計画など四議案を審議し、原案通り満場一致で可決承認した。任期満了に伴う役員改選では、会長に桜井姚氏（つくば市）、副会長に増子文子氏（那珂町）、増子文子氏（那珂町）、阿部君子氏（玉造町）、阿部君子氏（稲敷市）、大久保玲子氏（八千代町）が選任され、二十人（新役員名簿参照）の新役員により新たなスタートをきった。

県商工会女性部連合会（桜井姚会長）は五月二十三日、水戸市内で平成十七年度通常総会を開催し、女性部物産展事業の計画など四議案を原案どおり可決承認した。また、任期満了に伴う役員改選では、桜井姚氏（つくば市）が再任した。

県女性連合会

つくばエキスポプレス関連事業を計画

桜井会長新体制でスタート



部員増強運動の名優秀受賞者

水谷さん（つくば市）が最優秀賞

女性部主張発表大会



女性部活動をはつらつと主張した水谷さん

県商工会連合会と県商工会女性部連合会は六月十六日、「第四回茨城県商工会女性部主張発表大会」をつくば国際会議場で開催し、七十五商工会女性部員六百八十人が参加した。冒頭、桜井会長は「茨城の女性部は『一

を聞いたら十を知る』を身につけた女性。ここにいらっしゃる皆さんも、力をつけた発表者の事例を地域に活かしてほしい」とあいさつ。続いて、武藤賢治・県商工労働部次長が「女性部の活動は、茨城の地域発展に大きく寄与されてきた。六人の発表が、今後の女性部活動に寄与されるものと期待します」と激励した。引き続く、各ブロックから選出された六人の代表者が、日頃

の女性部活動や経営体験から得た教訓などを主張し、参加者に感動を与えた。審査には、土肥公仁・茨城放送代表取締役社長らがあたり、内容・構成・表現力等を基準に審査を行った。



受賞者（左から、今関さん、中山さん、水谷さん、桜井会長）

審査の結果、最優秀賞（一位）に輝いたのは「女性部活動と地域振興・まちづくり」日本道百選歩く会事業で『をテーマに発表したつくば市の水谷京子さん、優秀賞には坂東市の中山芳枝さん、優良賞には大洗町の今関由美さんがそれぞれ入賞した。なお、最優秀賞の水谷さんは、千葉県鴨川市で開催された関東大会に出場し、見ごと努力賞を受賞した。

新役員プロフィール

どうぞよろしくお願いいたします

- 副会長 筧 英子（稲敷市）
- 副会長 阿部 君子（玉造町）
- 副会長 増子 文子（那珂町）
- 副会長 増子 文子（那珂町）
- 会長 桜井 姚（つくば市）

- 常任委員 南川智恵子（岩瀬町）
- 常任委員 古賀 節子（友部町）
- 常任委員 小森 昌子（山方町）
- 常任委員 秋山つや子（常陸太田市）
- 副会長 太久保玲子（八千代町）

- 常任委員 小林 節子（取手市）
- 常任委員 中山八重子（新治村）
- 常任委員 平松 菊枝（かすみがうら市千代田）
- 常任委員 本戸はる子（北浦町）
- 常任委員 幸保 節子（神栖市波崎）

- 監査委員 平山千恵子（潮来市牛堀）
- 監査委員 藤田 孝子（北茨城市）
- 常任委員 平川 芳江（境町）
- 常任委員 河添 節（筑西市協和）
- 常任委員 殿岡 容子（美浦村）

「まいんコロッケ」で街おこしに取り組み、龍ヶ崎商工会女性部（吉田京子部長）が、平成十七年度「女性の創業等支援助成金」の助成先に決定した。当助成金は、全国商工会女性部連合会が、商工会女性部事業の活性化を目指し、女性による創業事例、経営革新への取り組み事例等に対し、支援・助成を行うもの。助成金は、一事業五十万円以内で、全国の七事業が支援を受けた。

「まいんコロッケ」の街づくり事業を支援

同女性部の街おこしは、四年前に始めた手作り「まいんコロッケ」の販売がきっかけ。「たかがコロッケ」に本格的に取り組み、市内の飲食店の経営者も取り込んで「コロッケクラブ龍ヶ崎」を結成させるほど県内外に「コロッケのまち龍ヶ崎」を定着させた。今年の「コロッケまつり」には約二万人が当市を訪れ、コロッケコンテストや重さ一七〇のジャンボコロッケ実演などを楽しんだ。

大子の情報発信 基地として



街の駅だいでレトロ館

〒319-3526 久慈郡大子町大子624
TEL02957-2-6488
<http://www.yubanosato.jp/>

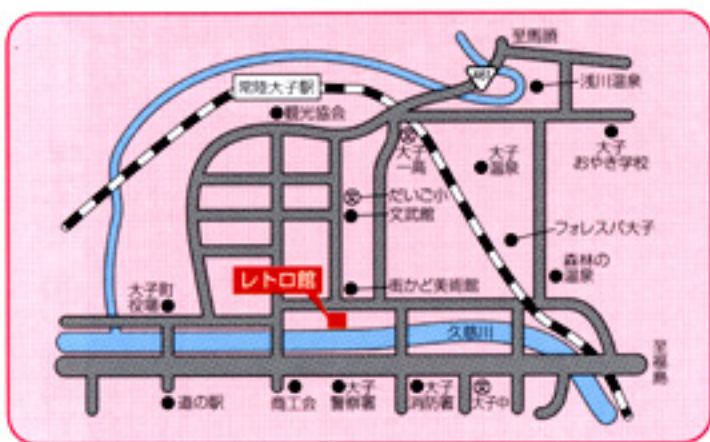
茨城県の最北端、日本三名瀑、温泉として人情の厚い町「大子」を尋ねてみました。

今回おじゃましたのは、水郡線常陸大子駅近くにある「街の駅だいでレトロ館」です。

蔵造りの重厚な建物に、真新しいのれん、そこに描かれたレトロ館の文字。

ここは、八月四日にオープンしたばかりのお店なのです。店内に入ると、百年以上は経つであろう太い柱と何となくロマンチックな雰囲気、懐かしい時代へと誘ってくれる。

店の奥から笑顔で、オーナーの小泉定子さんが迎えてくれた。小泉さんは、大子町のまちおこしの発端を成した「ゆば」の製造元、三寶産業(株)の専務さんなのです。



店内は地場産品や昔懐かしい駄菓子などが並べられ、あれもこれも手にとってみて欲しいくなる物ばかりである。

また、一つの壁面には、一般の方も商売が出来ると箱ショップを設け、個人個人が思い思いの商品を陳列している。

店内を少し奥に入ると、ほんのりとした灯りの中に、石と木で作ったテーブルを囲む寛ぎのスペースがある。コーヒー、豆乳ジュース、あんみつ等に、ゆば地鶏めしのセット等と食事までできる。

小泉さんにお店の経営方針についてお聞き

すると、「まちを愛し、まちを訪れる人の憩いの場としたい。そして、他市町村から嫁いで来て、お友達のない人の交流の場としても」と熱く語ってくれた。利益は度外視し、大子の情報発信基地としてまちの役に立ちたいとも話していた。今後、大子町を題材にBGMも作りたいと張り切っていました。忙しい毎日の生活の中、ふと心休まる場所へ行きたいと思つたら、ぜひ、だいでレトロ館を尋ねて見てはいかがでしょうか。心洗われる取材の旅でした。

(鈴木 由紀子 記)

素敵な秋を ご満喫ください



そば処小町庵

〒300-4106 新治郡新治村小野491
TEL029-862-1002

原料は新治村産の「常陸秋そば」で、とてもおいしい二八そばが味わえる。人気のそばなので、午後二時にはオーダーストップとなるので、早めに行かないと味わうことができない。



あんな店 こんな店

新治村小野は、平安の歌人小野小町にちなんだ地域名で、その名の通り小野小町のお墓が本場にある。

平成九年三月、新治村に「小町の館」がオープン。その中に「そば処小町庵」も出来上がった。現在、代表、宮本君江

さんをはじめ7名のメンバーで共同経営をしている。飲食店は始めてという人たちが、皆で助け合いながら地域のためにと仕事をしている。

メニューを見ると、もりそばが六三〇円、一番人気の天もりそばが八四〇円とかなりリーズナブルな値段で食べられる。(五人前は二千五百円である)

そばは新治村産の「常陸秋そば」で、とてもおいしい二八そばが味わえる。人気のそばなので、午後二時にはオーダーストップとなるので、早めに行かないと味わうことができない。

常磐自動車道「水戸IC」より国道五〇号線または一三三号線で約四十分。

関東の嵐山と呼ばれる、美観・景観より茨城百景のひとつにも数えられる御前山。この地に、昨年六月オープンしました。

将来の夢は「二人一緒にゆっくりとくつろげるお店」を持つことでした。子供さんが小さい頃、アウトドアを楽しみに家族で御前山を訪れていたうち、自然一杯のこの地が大好きになりお店を建てる事に決めました。

「ご主人が、二年半近くかけて手造りのログハウスを完成。待ちに待った開店を迎えることができました。」

「驚くことに店内のテーブル・椅子・調度品もすべて手造りです」新鮮な食材を使い、時間を惜しまず全て手作りの丁寧な料理は「おいしい!」と評判になり、遠方からもたくさんのお客様が訪れて

おいしさを ハートに込めて



ツイン ハート Twin Heart

〒311-4503 常陸大宮市野口1121-1
TEL0295-55-4511

「ご主人が、二年半近くかけて手造りのログハウスを完成。待ちに待った開店を迎えることができました。」

「驚くことに店内のテーブル・椅子・調度品もすべて手造りです」新鮮な食材を使い、時間を惜しまず全て手作りの丁寧な料理は「おいしい!」と評判になり、遠方からもたくさんのお客様が訪れて

「ご主人が、二年半近くかけて手造りのログハウスを完成。待ちに待った開店を迎えることができました。」

「驚くことに店内のテーブル・椅子・調度品もすべて手造りです」新鮮な食材を使い、時間を惜しまず全て手作りの丁寧な料理は「おいしい!」と評判になり、遠方からもたくさんのお客様が訪れて





健康であるために…

鉾田町

昭和五十四年に設立し二十六年になりました。その間、各種事業を通じて部員間の親睦を図りながら地域社会に貢献してきました。現在、高齢化社会が進む中、誰もが関心のある「健康」を取り上げ活動しています。まずは、無理をせず

楽しく出来る適度な運動「歩くこと」からスタートしました。雄大な景色を眺めながら筑波山を散策し、心地良い汗を流しました。日頃の運動不足の解消にもなり、心も身体もリフレッシュできたのではないのでしょうか。

また、「骨粗鬆症を未然に防ぐために」というテーマで料理講習会を開催しました。手軽に出来る適度な運動「歩くこと」からスタートしました。雄大な景色を眺めながら筑波山を散策し、心地良い汗を流しました。日頃の運動不足の解消にもなり、心も身体もリフレッシュできたのではないのでしょうか。

また、「骨粗鬆症を未然に防ぐために」というテーマで料理講習会を開催しました。手軽に出来る適度な運動「歩くこと」からスタートしました。雄大な景色を眺めながら筑波山を散策し、心地良い汗を流しました。日頃の運動不足の解消にもなり、心も身体もリフレッシュできたのではないのでしょうか。



いつでも『地域の太陽』として輝いて

茨城町



私たちは女性部は「地域の太陽」でありたいと、楽しく笑顔で、知恵と体力そして太陽のようなあたたかいうちやさしさで、地域の皆さんと頑張っています。

今回、町内に自生する「あかざ（藜）」に注目。水戸黄門様も使ったと言われる、軽くて丈夫なあかざの杖を作って地域に貢献できれば、と考えました。まず、行政と交渉し、町有地に自生するあかざを確保し、作業をスタートしました。炎天下に、大汗を流しながらの除草・間引きは、ちよっぴりダイ



は続きます。みんなの小さな力を合わせて、大きな太陽のような輝きで地域をあたためていく、それが私たちの願いです。（塙 琴 記）



三位一体でパワーアップ

阿見町



部員八十七人、齊藤部長を中心に部員一丸となって活動しています。毎年、女性部組織を三部門に分け、副部長が委員長となり活動しています。広報部は、年間事業を写真収録し、情報誌発行しました。ボランティア部は、手作りピエロを各施設を訪問し、一人ひとりに手渡し大変喜

ばれ励みとなりました。研修部は、三十五周年記念旅行の企画を受け、大成功に導きました。各部門の部員が責任持って取り組んでいることに感動しました。「商工まつり」には、赤飯・花の販売、櫓から八俵もの餅まき・よさこい、また、県南女性部にカラオケ大会の出場を依頼するなど全面協力し、イベントを盛り上げます。



現在は行政・農協・地元商業者らと、ヤーコン発祥地のPR事業を検討しており、地域活性化に向けた活動も積極的に展開中です。（大木 寛子 兼田 一恵 記）

2005 なかカレッジ スタート

2005 なかカレッジ スタート



2005 なかカレッジの入学式が七月二十九日、那珂市の「ふれあいセンタ―よこほり」で行われました。部員以外の女性からも学生を募集し、受講生百二十名でスタートいたしました。

学生は、四ヶ月間で十数回の講座を受講し、これからの地域社会に貢献できる女性を一人でも多く輩出できればと願っておりま

す。入学式後の健康医学講演は、誰もが興味・関心のある「心と身体医学」について、医学博士の松田育三先生が大阪弁を交えた大変楽しい講演でした。来年度には瓜連



心掛ければ、皆な健康で幸せになれるとの事でした。今後、今、話題になっている事、知りたい事などを、楽しみながら学べる講座など盛り沢山です。（飛田 祐子 記）

玉里魔神祭で女性部活躍

玉里村



玉里村は来年三月に、小川町・美野里町と合併して小美玉市となります。そこで、合併後も地域特有のイベントとして残して行けるようなお祭りにしたいと、これまでの商工会を、昔のお祭り「玉里魔神祭」として復活さ

せました。今年も、八月二十八日に大宮神社で行われ、境内に設置された特設ステージでは、巫女舞・玉里創作太鼓・ガマの口上や力自慢俵投げ大会・ビンゴ大会など多彩なイベントが行われ盛り上がりしました。

参道には、所狭しとテントが並び、商工会員による焼きそば、おにぎり・パズル・かき氷・金魚すくい・唐揚げ・アイスクリームと様々な出店で賑わいました。その中で女性部は、冷たい麦茶の無料サービスをしました。今年は、天候にも恵まれ、暑さの中多くの人が大宮神社を訪れ、用意した麦茶は終了を待たずになくなってしまいました。



これからの、地元の（鈴木 雅江 記）

よさこいソーランが取り持つ地域の和

坂東市



今年の三月、岩井市と猿島町が合併し、坂東市が誕生し、新市は「活力・個性・魅力ある街づくり」をモットーに、電線が地中化されるなど近代的な町並みへと変貌しています。最近大型ショッピングセンターが

今年三月、岩井市と猿島町が合併し、坂東市が誕生し、新市は「活力・個性・魅力ある街づくり」をモットーに、電線が地中化されるなど近代的な町並みへと変貌しています。最近大型ショッピングセンターが

し、商店街は売上が伸び悩んでいる中、元気いっぱい踊る「よさこいソーラン」の出会いはありました。躍り手皆が心を一つに「礼に始まり、礼に終わる」姿勢が商売の基にも通じると思ひ、当初三十人のチームも、中山部長が先頭にたって部員に呼び掛けました。現在は、子供達から六十代の一般市民も巻き込んだ、総勢八十名の活気ある練習を毎週木曜日に展開しています。



市・商工会、他団体からも支援を受け、つくばエクスプレス開通記念の前夜祭や守谷市でも踊り、消費者とのふれあう機会もずっと多くなりました。「よさこいソーラン」で、坂東市のPRと商店街の活性化に、自信と誇りを持って頑張っています。坂東市の女性部は熱いですよ。（池田 慶子 記）